

リバースエンジニアリングによる新たなものづくり技術

【日時】平成29年3月16日(木) 13:30~17:00

【会場】茨城県工業技術センター(研修交流センター第1研修室)

(住所: 東茨城郡茨城町長岡 3781-1 TEL: 029-293-7482)

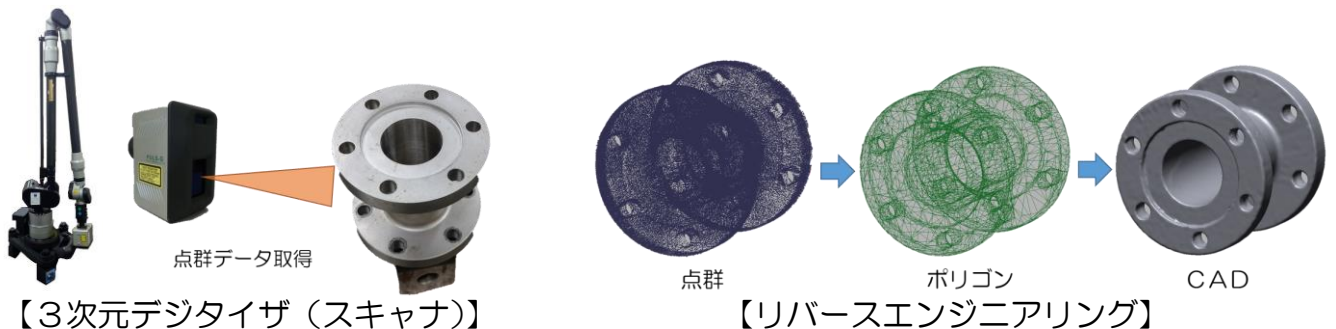
【定員】40名

【主催】茨城県工業技術センター いばらき成長産業振興協議会次世代自動車研究会
北関東デジタルものづくりネットワーク

開催概要

昨今、デジタル技術を活用したものづくりが普及しつつあります。その中の一つの技術として、今回はリバースエンジニアリングをテーマにセミナーを開催します。ものづくりにおけるリバースエンジニアリングではまず、実物をスキャンして点群データを取得し、そこから目的に応じてポリゴンデータやCADデータに変換します。今回のセミナーでは当センターで所有している3次元デジタイザ(スキャナ)と新たに導入したリバースエンジニアリングソフトについて、具体的な操作方法や利用例について紹介を致します。

また、本年度から北関東3県の連携事業としてデジタルものづくりに関する取組を実施しておりますので、事業の活動状況について説明をさせていただきます。



1. 講演「多関節三次元測定機 VECTORON のご紹介」 13:30~14:30
東京貿易テクノシステム株式会社 東京営業課 星様
当センターが所有する多関節アーム型の3次元デジタイザの概要、装置構成、検査の事例、リバースエンジニアリングの事例などを紹介して頂きます。
2. 講演「Geomagic Design X のご紹介」 14:30~15:30
株式会社スリーディーシステムズジャパン 庄司様
幾何形状で構成されている工業用製品や、デザイナーが作る意匠性の高い製品など、形状や目的に合わせたリバースエンジニアリング手法についてご紹介頂きます。
3. 講演「デジタルものづくりにおける3Dデータ有効活用のご紹介」 15:40~16:40
株式会社大塚商会 佐々木様
デジタルものづくりにおいて3Dデータの活用は欠かせません。リバースエンジニアリング・3Dプリンティングをキーワードに活用事例をご紹介します。
4. 北関東デジタルものづくりネットワーク事業の活動紹介 16:40~17:00
茨城県工業技術センター 山下